

[トップページ](#) > [組織でさがす](#) > [企画政策課](#) > 【令和5年度】新型コロナウイルス対策に関する支援、取り組み一覧

## 【令和5年度】新型コロナウイルス対策に関する支援、取り組み一覧

[印刷用ページを表示する](#) 掲載日：2023年7月5日更新

### 令和5年度の新型コロナウイルス対策に関する支援、取り組み

#### 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金とは

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援するため、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるよう、令和2年度に創設されました。

- 令和5年度交付限度額 9,493万6,000円（低所得世帯支援分）  
1億1,088万9,000円（推奨事業メニュー分）  
合計 2億 582万5,000円
- 令和4年度交付限度額 4億 658万3,000円
- 令和3年度交付限度額 2億7,590万8,000円
- 令和2年度交付限度額 5億9,171万1,000円

#### 令和5年度の新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業

各種支援事業等の詳細や最新情報は、各担当へお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、内容が変更となる場合があります。

(単位：千円)

| No. | 事業名称                            | 事業概要   | 事業費     | 担当課    |
|-----|---------------------------------|--|---------|--------|
| 1   | 電力・ガス食料品等価格高騰緊急支援給付金事業          | コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた住民に対し、地方公共団体が地域の実情に合わせて必要な支援を図るため、住民税非課税世帯に対して、1世帯3万円を支給する。  | 134,369 | 福祉課    |
| 2   | 商品券配布事業                         | コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市内経済の消費喚起と各家庭の経済支援を行うため、市内飲食店等で利用できる商品券を全市民に配布する。  | 109,208 | 商工観光課  |
| 3   | 学校給食費補助事業                       | コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴い給食用食材の仕入れ価格が値上がりしている中で、学校給食の安定的な提供と保護者負担軽減を図るため、物価高騰の原因として令和5年度に改定した給食費の差額分（小学校41円、中学校52円の上昇）の経費を補助する。 | 17,100  | 学校管理課  |
| 4   | 医療機関等に対する物価高騰対策支援事業（医療機関）       | コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた医療機関等に対する財政的な支援を行い、地域医療の安定的な確保を図る。   | 4,936   | 健康推進課  |
| 5   | 医療機関等に対する物価高騰対策支援事業（障がいサービス事業所） | コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた障がいサービス事業所等に対する財政的な支援を行い、地域障害福祉の安定的な確保を図る。   | 504     | 福祉課    |
| 6   | 医療機関等に対する物価高騰対策支援事業（高齢者介護事業所）   | コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた医療機関等に対する財政的な支援を行い、高齢者介護事業の安定的な確保を図る。  | 2,813   | 長寿課    |
| 7   | 医療機関等に対する物価高騰対策支援事業（児童福祉施設等）    | コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた児童福祉施設等に対し財政的な支援を行い、保育事業の安定的な確保を図る。  | 603     | 子ども家庭課 |
| 8   | 医療機関等に対する物価高騰対策支援事業（認定こども園）     | コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた認定こども園に対し財政的な支援を行い、安定的な幼児教育の確保を図る。   | 101     | 学校管理課  |

※令和4年度事業一覧は、[こちらをご覧ください。](#)

※令和3年度事業一覧は、[こちらをご覧ください。](#)

※令和2年度事業一覧は、[こちらをご覧ください。](#)

このページに関するお問い合わせ先

[企画政策課](#)



## Target 1 人・文化を育む

### ●不登校対策の柱「白石きぼう学園」開校

不登校に悩む児童生徒が、自分の良さや特徴に気付き、社会的自立に向かうことができる学校として立ち上げ、家庭、地域、行政などと連携しながら協働で教育活動を推進します。

### ●今後の保育や学校教育のあり方を総合的に検討する「学校教育・保育審議会」

人口減少・少子化が急激に進行していることから、審議会の答申を踏まえ、本市の幼児教育・保育や小中学校教育のあり方に関する方針を検討します。

### ●「白石市総合型地域スポーツクラブ」の活動支援

既存のスポーツ関連施設を活用するとともに、生涯スポーツを楽しむことができる環境の充実を図ります。



## Target 2 みんなで地域づくりを進める

### ●協働のまちづくりの推進

「地区計画」の策定を支援するとともに、地区計画を策定した地区が活用できる「人と地域が輝く未来共創交付金制度」を活用し支援します。

### ●市民と行政の情報共有

SNSや動画配信などのデジタルツールを活用した情報発信を強化し、わかりやすい情報発信に努めます。

### ●行政のデジタル化の推進

デジタル技術を活用した効率的で効果的な事務事業の実施を推進し、市民の利便性の向上と業務の効率化を図るため、行政手続きのオンライン化を進めます。



## Target 3 暮らしをともに支え合う

### ●ベビーファースト活動宣言

子ども・子育て支援のさらなる強化を図るため、「すくすくベビー券」を増額し、1歳6カ月児相談時に絵本の贈呈を始めます。

### ●インフルエンザ予防接種費用助成

「季節性インフルエンザ」と「新型コロナウイルス感染症」の同時流行を防ぐため、引き続き生後6カ月から中学3年生、65歳以上の高齢者を対象に行います。

### ●地域医療体制の充実・健康づくりの推進

医療法人仁誠会によって管理運営されることとなる公立刈田総合病院が、これまでと同様にみやぎ県南中核病院との「仙南地区地域医療構想連携プラン」を推進し、地域住民のための病院としての役割を果たしていくため、仁誠会と連携しながら病院運営に取り組みます。



# 令和5年度 施政方針 主要事業紹介

2月20日、山田裕一市長が第448回白石市議会定例会で施政方針演説を行い、令和5年度の市政運営の基本的な考え方を明らかにしました。今月号では、その内容と本年度の主立った事業をお知らせします。

### 社会経済活動の正常化へ

令和2年度から続く新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、あらゆる面において甚大な影響を及ぼしてきました。昨年の春以降は、ウィズコロナの下での社会経済活動の正常化が徐々に進み、政府によって感染症法上の位置づけを、本年5月8日から、現在の「第2類」から季節性インフルエンザなどと同じ「第5類」に変更する方針が決定されるなど、ようやく日常生活を取り戻す道筋が見えてはきましたが、依然として警戒しなければならぬ状況が続いています。多くの市民の皆さんに協力いただき、ワクチン接種事業は、従来株に引き続き、オミクロン株対応2価ワクチンの接種を開始させていただきます。今後も、市民の皆さんの暮らしと経済における新型コロナウイルス感染症の影響を最小限に食い止められるよう、関係機関と連携し、感染拡大防止とウィズコロナの下での社会経済活動の継続などに取り組んでまいります。

### 原材料価格上昇への対策

新型コロナウイルス感染症への対

### 市民の皆さんと共に

本市の目指す将来像「人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまちしろいし」の実現に向けて、「ひとづくり」「地域力の向上」「新しい価値の創造」を基本的視点として、市民一人一人がその個性や能力を発揮しながら、地域づくりの担い手として活躍するとともに、新たな視点でさまざまな地域資源や魅力を発見し、育て、高め合うことで、新しい価値を創造し、まちへの誇りと愛着を持って暮らしていくことができるまちを目指します。

応が長期化する中、ロシアによるウクライナ侵攻を背景とした国際的な原材料価格の上昇に加え、円安の影響などから市民生活に深刻な影響を及ぼしています。こうした事態に対処するため、本市では新型コロナウイルス対策事業として、市内中小企業を支援する「事業継続支援金事業」や宿泊施設の利用を促進する「宿泊事業者応援事業」をはじめ、コロナ禍における原油価格・物価高騰対策のため、「新型コロナウイルス経済対策割増商品券事業」や「商品券配布事業」などを実施し、市民生活と地域経済の回復を図ってきました。



## Target 4 安全・安心を守る

### ●あらゆる情報の迅速な収集・伝達の強化

「白石市地域防災計画」に基づき、さらなる防災体制の充実を図り、運用が開始された「北海道・三陸沖後発地震注意情報」など、あらゆる情報の迅速な収集・伝達の強化に取り組みます。

### ●地域防災拠点の整備

「(仮称)白石中央スマートインターチェンジ」周辺に整備する「道の駅」と「スポーツレクリエーション拠点施設」に地域の防災拠点機能を持たせ、地域の安全・安心を高めます。

### ●地域における防災力の強化

市民一人一人が「自らの命は自らで守る」という意識を持ち、「自助」である災害への備え、「共助」である地域住民同士での助け合いが被害軽減には不可欠であることから、自主防災組織への支援を継続します。



## Target 5 活力・賑わいを創る<sup>にぎ</sup>

### ●農林業の振興

「農林業従事者の高齢化が進み、労働力不足が予想されることから、共同利用機械の導入、飼料用米への作付け転換を支援し、「耕畜連携」を推進します。

### ●「仙台南部工業団地」企業募集開始

(仮称)白石中央スマートインターチェンジ周辺に整備する「仙台南部工業団地」への新たな企業誘致を推進するため、トップセールスなどを通じて本市への企業立地や投資の優位性などをPRしていきます。

### ●結婚新生活支援事業補助金

住宅の取得・賃貸借などに係る費用を助成することで、若い世代の婚姻に伴う新生活を支援します。



## Target 6 まちの未来を描く

### ●公共交通網の確保

本年度から5カ年を計画期間とする「白石市地域公共交通計画」に基づき、将来にわたって安心して暮らし続けることができる公共交通の確保に努めます。

### ●効率的な上下水道事業の運営

「白石市水道ビジョン」の基本方針に基づき、持続可能な水道事業の安定経営。安全で強靱な下水道を構築するため「内水ハザードマップ」などの雨水対策策定に向けた調査を実施します。

### ●魅力ある都市空間の整備

市中心部の交通ネットワーク機能の強化と通学路の安全確保を図るため、都市計画道路「中河原白石沖線」の本年度中の完成。益岡公園テニスコート関連施設の改修工事を行い、施設の長寿命化と一時避難所としての機能強化を図ります。



### 新しい教育活動を展開

令和5年度は、こども家庭庁が設置されるなど、国の政策も変化を迎える年となりますが、本市も新たな施策が動き出す年になります。

本年度は、教育機会確保法施行後全国初となる小中一貫の不登校特例校「白石きぼう学園」を開校します。「白石みらい教育基金」を最大限活用し、家庭・地域・企業・行政などが一体となって学校を支える体制を構築し、不登校に悩む児童生徒の多様性を認め、学びの機会を確保して社会的自立につなげるための新しい教育活動を展開します。

### 白石市立病院がスタート

これまで本市・蔵王町・七ヶ宿町の1市2町で構成する白石市外二町組合が運営してきた公立刈田総合病院が、白石市立病院として指定管理者制度を導入し、新たなスタートを切ります。

既に、本年1月中旬に医療法人仁誠会の今村豪理事長が医師として刈

### 好循環の創出へ

田病院に着任され、「救急を断らない」との方針の下で積極的に救急患者を受け入れており、病床稼働率改善と医療収入増加による病院事業収支の改善、そして、市民目線の地域医療のさらなる充実のための変化の兆しが現れています。指定管理者制度の導入によって持続可能な医療体制を構築するとともに、これからの地域の基幹病院として、地域の皆さんに安心を与えつづけることができ、地域に根差した病院づくりを進めてまいります。

「(仮称)白石中央スマートインターチェンジ」とその周辺施設の整備事業が、早期供用開始に向けて本格的に動き出します。

新たな企業誘致や既存企業の活動支援をはじめ、中心市街地の活性化や観光振興、地域医療の充実、災害時の安全確保など、さまざまな相乗効果が期待できる「地域活性化の起爆剤」であり、地域経済の発展、市民サービス向上の好循環創出につながるものと確信しています。

※施政方針の全文は市公式ホームページに掲載しています。



**介護保険負担限度額認定証の更新について**

施設に入所（ショートステイを含む）したときの食費・居住費は、全額自己負担となりますが、低所得者の方は申請により利用者負担が軽減されます。

「介護保険負担限度額認定証」（以下「認定証」）の有効期限は7月31日までです。

現在、認定証をお持ちの方には、6月上旬ごろに更新のお知らせをお送りしています。申請には市民税非課税世帯に属する方など要件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

☎長寿課 ☎22-1361

**国民健康保険人間ドックの申し込み受け付けについて**

公立刈田総合病院で受診する人間ドックの費用助成の申し込みを受け付けます。

●対象 ドックを受診する年度の4月1日時点から受診日まで継続して国保に加入している本年度満40～74歳に到達する方で国保税に未納がない世帯の方

●助成額 一律10,000円

●自己負担額

【Aコース】29,600円

【新設：Cコース】16,400円

※検査項目などの詳細は申し込み時にご確認ください。

●受付期間 7月7日(金)～11月30日(木)

●受診期間 8月1日(火)～令和6年3月

☎健康推進課 ☎22-1362

**低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）の支給のご案内**

食費などの物価高騰に直面し、影響を受け、家計が悪化している低所得のひとり親子育て世帯の生活を支援するため、子育て世帯生活支援特別給付金を支給します。

●対象

①令和5年3月分の児童扶養手当受給者の方および令和5年4月分の新規児童扶養手当受給者の方

※5月29日に支給しています。

②公的年金などを受給していることにより、令和5年3月分の児童扶養手当の支給を受けていない方

③令和6年3月末時点で18歳以下の方、または申請時点で特別児童扶養手当受給対象の20歳未満の方を養育するひ

とり親であって、令和5年1月1日以降の家計が急変し、かつ児童扶養手当受給者と同じ水準の収入の方

●支給額 児童1人あたり一律5万円

●支給の手続き ②・③に該当する方は申請が必要ですので、ホームページをご覧ください。お問い合わせてください。



福祉課 ホームページ

※低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金は、ひとり親世帯以外分とひとり親世帯分の両方の支給は受けられません。

●申請期限

令和6年2月29日(木)

☎福祉課 ☎22-1400

**第8回白石市学校教育・保育審議会を開催しました**

5月22日、市役所で「第8回白石市学校教育・保育審議会」を開催しました。

「小中学校教育部会」からは、前回審議を経て修正を加えた答申案について説明がありました。委員からは、答申案の大枠について合意が得られました。また、「コミュニティスクールと地元学が大きな要素なので、分かりやすく伝えていくことが重要である」、「子どもの推移や施設の老朽化から再編は避けら

れないと思うが、説明を尽くしていく必要がある」という意見があげられました。

※次回の審議会の傍聴希望者は、事前申し込みが必要です（先着5人まで）。

**第9回白石市学校教育・保育審議会**

●日時 7月24日(月)18:00～

●場所 市役所3階第3会議室

●申込期限 7月20日(木)まで

●申込先・問い合わせ

学校管理課 ☎22-1341

**市内の交通事故** 5月1日～31日 ※（ ）は1月からの累計

■発生件数 50件(292件) ■死亡者数 1人(1人)

■負傷者数 0人(22人) ■物損件数 49件(272件)

■飲酒運転摘発者数 1人(1人)

**生活応援商品券「ワン」だふるクーポン（1人あたり3,000円の商品券）を全市民に配布します**

コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格などの物価高騰の影響を受けている市内経済の消費喚起と各家庭の経済支援を図るため、市内飲食店などで利用できる商品券（1人あたり3,000円分）を全市民に配布します。

●配布方法 7月1日時点で市内に住民登録をしている世帯主の方に、7月下旬から8月中旬までにゆうパックで郵送します。※順次配送されるため、同じ地区内であっても配達日が異なる

場合がありますのでご了承ください。

●配布商品券額面 1セット3,000円(小規模・大規模店舗両方で利用できる共通券500円×6枚)

●利用期間 9月1日(金)～令和6年1月31日(水)

※利用できる店舗は、商品券に同封するチラシまたはホームページをご確認ください。なお、ホームページへは7月下旬ごろ掲載予定です。

☎商工観光課 ☎22-1321

**後期高齢者医療制度の被保険者証を更新します**

現在お使いの「緑色の保険証」の有効期限は7月31日までです。新しい「保険証」（オレンジ色）は、7月末までに簡易書留で郵送します。



古い保険証は8月1日以降に各自ハサミなどで切って処分していただくか、健康推進課にご返却ください。

なお、新しい保険証は、紛失防止のため緑色の保険証の有効期限まで一緒に保管しておくことをおすすめします。

また、現在限度額適用・標準負担減額認定証をお持ちの方で、8月1日以降も認定要件を満たす方については、新しい保険証に同封します。

☎健康推進課 ☎22-1362

**令和4年度情報公開制度・個人情報保護制度の実施状況**

●情報公開制度の実施状況  
情報公開制度は、市民の皆さんの請求によって、市が保有する公文書を閲覧のほか写しを交付して公開する制度です。

| 区分     | 件数   |
|--------|------|
| 開示     | 21件  |
| 部分開示   | 8件   |
| 非開示    | 1件   |
| その他(※) | 4件   |
| 不服申し立て | 0件   |
| 情報の提供  | 384件 |

※その他：在否応答拒否、不存在、取り下げ。

●個人情報保護制度の実施状況

個人情報保護制度は、市が保有している個人情報を適正に取り扱い、市民の皆さんの個人情報に関する権利と利益を保護するための制度です。

| 区分         | 件数   |
|------------|------|
| 個人情報取り扱い業務 | 439件 |
| 開示等請求      | 1件   |

☎総務課 ☎22-1331

**紙上からお礼申し上げます**

■生活基盤の整備や福祉事業などのため、次の方々からご寄付をいただきました。(敬称略)  
東北ずん子スタンプラリー実行委員会 会長 田中健一、横山ひろこ

**令和5年度国民年金保険料免除・納付猶予の申請受付を開始します**

保険料を未納のままにしておくと、将来の老齢基礎年金や、障害・死亡といった不測の事態が生じたときに、障害基礎年金・遺族基礎年金を受け取ることができない場合があります。

収入の減少や失業など保険料の納付が困難な場合、保険料の納付が「免除（納付猶予）」される制度がありますので、未納のままにせず申請してください。

●対象期間 令和5年7月～令和6年6月分

●受付開始 7月3日(月)  
※継続審査の方を除き毎年申請が必要です。

●免除の種類 全額、一部（4分の3、半額、4分の1）、納付猶予

●申請に必要な物

①基礎年金番号がわかるもの、

②運転免許証などの身分証明書、

③失業した方は「雇用保険受給資格者証」または「雇用保険被保険者離職票」のコピーなど

☎健康推進課 ☎22-1362

大河原年金事務所

☎0224-51-3111

**第3日曜日は「家庭の日」**

今月は7月16日 朝食は1日のエネルギー。家族でしっかりと取りましょ！

※住民基本台帳法の改正により、平成24年7月末からの人口は外国人住民を含めた人数を掲載しています。

### 仙南地域広域行政事務組合職員募集

#### ■職種および受験資格など

##### ●職種・採用人数

【初級（高校卒業程度）】

- ①行政 2人程度
- ②行政（社会人経験者）1人程度
- ③消防 7人程度

##### ●受験資格

ホームページの試験案内をご覧ください。

#### ■採用試験

##### 第一次試験

- 日時 9月17日(日)10:00～
- 会場 仙南地域広域行政事務組合総合庁舎 3階会議室

●試験種目 教養試験、検査(適性検査など)、作文試験

##### 第二次試験

第一次試験合格者に別途通知します。

●受験手続き 試験案内は、同組合総務課で配布するほか、ホームページからもダウンロードできます。

●受付期間 7月3日(月)～8月3日(木)

◎仙南地域広域行政事務組合総務課 ☎0224-52-2628



職員採用情報

### 二十歳を祝う会 実行委員募集



令和6年1月7日(日)に開催する二十歳を祝う会の実行委員を募集します。

●対象 平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方

●定員 若干名

●申込期限 8月18日(金)

◎中央公民館 ☎26-2453

### 健康料理講習会

健康に関する講話と調理実習があります。参加希望の方は、1週間前までにご連絡ください。

#### ●開催日・場所

- 7月7日(金)越河公民館
- 7月13日(木)大綱担い手センター
- 7月25日(火)不忘研修センター
- 時間 9:30～13:00ごろまで
- 持参する物 エプロン、三角巾、筆記用具、米半合、材料代400円
- ◎健康推進課 ☎22-1362

### 市営住宅入居者募集

#### ■緑が丘、城南、鷹巣第1・2、新館第4、桜田住宅

●受付期間 7月3日(月)～21日(金)

●募集要件 住宅をお探しの方で、収入が一定基準内である方など。

詳しくはホームページを確認いただくか、お問い合わせください。



市営住宅空室状況

◎建設課 ☎22-1326

### 令和5年度電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給のご案内

電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯など)に対し、緊急支援給付金を支給します。

●対象 令和5年6月1日において本市に住民登録があり、次に該当する世帯主

①令和5年度住民税非課税世帯 ※世帯全員が住民税が課税されている者から扶養を受けている場合には、支給対象外です。

●支給額 1世帯あたり3万円

●支給の手続き 支給対象者には、6月下旬に「確認書」を郵送していますので、必要事項を記入の上、同封の返信用封筒で

返送してください。

なお、支給対象者のうち、令和4年度住民税非課税世帯として昨年度に価格高騰緊急支援給付金の支給を受けた世帯は、確認書に替えて「支給予定のお知らせ」を郵送しています。口座変更や支給要件非該当などの申し出がない場合は、昨年度の給付金受取口座へ支給しますので、特に手続きの必要はありません。

#### ●窓口で申請が必要な方

- ②令和5年度住民税未申告者がいる世帯
- ③令和5年1月2日以降に転入した者がいる世帯
- ※②・③の世帯に確認書は送付

しません。申請が必要となりますので、詳しくはホームページを確認いただくか、お問い合わせください。

●申請期限 10月31日(火)

●その他 家計が急変し、住民税非課税相当となる世帯の手続きについては、12月ごろにお知らせします。

※支給対象者と思われるのに確認書が届かない場合は、令和5年1月1日現在の住所地の税務課で住民税の課税状況や扶養状況を確認ください。

◎緊急支援給付金コールセンター(総合福祉センター内) ☎24-3885



福祉課ホームページ

### 小・中学校 常勤講師募集

小学校または中学校で勤務する常勤講師を募集しています。

●対象 小学校または中学校の教育職員免許状を有する方

●勤務地 大河原教育事務所管内(白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡)の小学校または中学校

●勤務期間 随時～令和6年3月31日

●勤務時間 1日7時間45分、週5日

●給料 月給20～21万円 ※経験年数や受給対象手当により異なります。

◎大河原教育事務所 ☎0224-53-3111(内線566)

### セーフティECOドライブ コンテストを開催します

安全運転・ECOドライブの見える化を体験するイベントとして、専用の車載機とスマートフォンアプリを使用した安全運転コンテストを開催します。詳しくはホームページを確認ください。

●対象 市内に在住または市内に通勤・通学されている方(個人・法人不問)

※個人またはチーム(2～4人で1チーム)での参加となります(先着150人)。

●参加費 無料

●申込方法 電話、ファクスのほか、入力フォームから申し込みください。

●申込期間 7月1日(土)～8月21日(月)

●実施期間 9月1日(金)～30日(土)

◎危機管理課 ☎22-1452・☎25-2170



危機管理課ホームページ

### 市民バス「きゃっするくん」



※運行経路・時刻表へのアクセスはQRコードをご利用ください。



### 手話奉仕員養成講座 (入門課程)

手話の実技などについて学習しながら、手話の楽しさとコミュニケーションの大切さを学んでみませんか。

●開催期間 7～12月の全20回

●場所 大河原町役場、大河原中央公民館

●対象 市内在住で、2年間継続して受講(入門課程・基礎課程)できる方で、聴覚障がい者などとの交流活動の促進、広報活動などに積極的に参加・協力できる方

●講師 一般社団法人 宮城県聴覚障害者協会

●定員 20人(申し込み多数の場合は抽選)

●申込期限 7月12日(水)

●受講料 無料(テキスト代3,300円は自己負担) ◎福祉課 ☎22-1400

### 白石市職員募集(初級)

#### ■職種および受験資格など

##### ●職種・採用予定人数

【初級(高校卒業程度)】

- ①行政 若干名
- ②土木 若干名
- ③建築 若干名

##### ●受験資格

市ホームページの試験案内をご覧ください。

#### ■採用試験

##### 第一次試験

●申込期限 8月4日(金)

●試験日 9月17日(日)

●試験種目 教養試験、作文試験

##### 第二次試験

●試験日

10月中旬

※第二次試験の詳細は、第一次試験合格者に別途通知します。

◎総務課 ☎22-1331



職員採用情報

### 農地管理用の農業機械をオペレーター付きで貸し出し中です!



農業者にとって、高額で金銭的に大きな負担となる農業機械を貸し出しています。遊休農地の草刈りや牧草・稲わらを利用した飼料高騰対策のほか、農作業の効率化のためにぜひご利用ください。

#### ●貸し出しする機械

- ①トラクター(ロータリー付き)
- ②ロールバレー
- ③ジャイロレーキ
- ④スライドモータ

●作業内容 耕うん作業、草刈り作業、牧草・稲わら収集作業 ◎白石市農政推進協議会事務局(農林課内) ☎22-1253